



笑顔あふれる まちを目指して

船橋市長 松戸 徹



あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかな年明けをお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年中は、当連合会の活動に対しご理解、ご

一層の安全・安心な まちづくりを目指して

会長 早川 淑男

協力いただき改めて厚くお礼申し上げます。

昨年は、幸い船橋市は大きな災害もなく、多くの町民の皆さんが一堂に会し、祭り、運動会、敬老会や秋

まつりなどで親睦を深められたことと存じます。役員の皆様には準備にご苦労が多かったと存じますが、住民の皆さんが一堂に会し、明るく笑顔で語り合い、楽

しい一時を過ごせる、こんな素晴らしいことはありません。苦勞を喜びに変え、今年もお互い力を合わせ、遠くの親戚より近くの他人のきずなを深められるよう頑張ります。

一方、昨今「闇バイト」による強盗事件が横行し、不安が高まっています。このため町会・自治会では防犯パトロールの強化や防犯

カメラの設置を検討されておられるところもあるかと思えます。現在、船橋市では防犯カメラ設置補助事業を行っており、令和6年3月末現在市内各地区に338台設置されています。もちろん設置したから「もう安心」ではありません。地域全体で防犯意識を高め、

これまで通り防犯パトロールなどの活動を合わせて行うことが大事です。

自連協としても、本年も一層の安全で安心なまちづくりに取り組み、住んで良かったと思える船橋を目指してまいります。

皆様のご理解とご協力を引き続きお願いいたします。

謹賀新年



船橋大神宮境内の神楽殿で元旦に演じられる神楽(田の神舞) 市無形民俗文化財

あけましておめでとうございます。

船橋市自治会連合協議会の皆様におかれましては、健やかな新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

旧年中も町会・自治会に共通する課題に取り組み、まちづくりにご尽力頂きましたことに御礼申し上げます。

昨年は、船橋市が大きな地震により甚大な被害が発生し、津波市を中心に本市から被災地での支援をしていきましたが、8月の宮崎県南部を震源とする地震では、初めて南海トラフ地震臨時情報が発表され、災害対応に向け、改めて市民の皆さんとの連携強化が求め

られることになりました。

そうした中でも、小中高校生の文化スポーツでの素晴らしい活躍や、バリオリピックでの船橋ゆかりの体操選手3人の金メダル獲得や、女子バレーボールで2人の選手が活躍しました。千葉ジェッツふなばしの活躍とホームアリーナの開業、クボタスポーツ船橋・東京ベ

イの奮闘など、嬉しいニュースが数多くありました。

本年は、船橋市の新たな基盤となる、海老川上流地区でのふなばしメディカルタウン構想の実現に向け、取り組みを進めます。特に命に係わる重篤なケースを受け持つ船橋市立医療センターの移転や、新駅設置については、建築費高騰の影響と今後の財政推計を確認しながら、しっかりと対応

してまいります。

また、市独自の児童相談所の令和8年度開設に向けた建設、本格的な工事に着手する二和東5丁目市有地の整備など、福祉、教育、環境など幅広く施策を進めてまいります。

船橋市がさらに発展するために、本年も全力を注いでまいりますので、皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

厚生労働大臣表彰

自連協常任理事・セントラルコーポ船橋自治会長 岸波 庸子
令和6年11月26日、浅草公会堂にて開催された全国社会福祉大会で、地域福祉活動功労者として厚生労働大臣より表彰されました。

全国自治会連合会表彰

自連協会長・金杉あけぼの町会長 早川 淑男
令和6年11月13日、全国自治会連合会福井県福井大会で、自治会活動推進功労者として表彰されました。

千葉県社会福祉協議会表彰

ひまわり自治会長 梶野 洋
令和6年11月14日、千葉市の奮闘など、嬉しいニュースが数多くありました。

市政功労表彰(地域社会分野)

県社会福祉大会で、地域福祉活動功労者として表彰されました。

岩田 道明 (本町)
湊西六自治会 会長

内海 進三郎 (湊町)
湊町第七自治会 会長

丸山 茂雄 (浜町)
浜町一丁目ふれあい自治会 会長

吉田 馨 (三咲)
二宮睦自治会 会長

田中 久雄 (三山)
ゆりが丘自治会 会長

村田 米吉 (大穴北)
西習志野南町会 会長

萩原 百合子 (西習志野)
豊富ハイテクパーク自治会 会長

矢田 友一 (豊富町)

明けましておめでとうございます

令和7年元旦

船橋市自治会連合協議会

常任理事	
会長	早川 淑男 (高根・金杉)
副会長	藤本 千恵子 (八木が谷)
幹事	武田 久志 (三咲)
副幹事	内海 進三郎 (湊町) 環境衛生部長
副幹事	村田 佐江子 (本町) 防犯部長
副幹事	文川 和雄 (西船) 組織対策委員長
副幹事	坪本 昌弘 (本中山) 防災部長
副幹事	奥谷 清次 (夏見) 不法駐輪防止委員長
副幹事	柴田 良一 (新高根・芝山) 福祉部長
副幹事	加瀬 武正 (前原) 青少年教育委員長
副幹事	吉田 壽一 (三田) 広報部長
副幹事	中台 久之 (宮本) 青少年教育
副幹事	武藤 佐雄 (宮本) 環境衛生・不法駐輪
副幹事	中村 吉保 (湊町) 防犯・不法駐輪
副幹事	中島 博和 (本町) 防犯・活性化
副幹事	千葉 勝昭 (海神) 青少年教育
副幹事	堀江 義一 (海神) 防犯・組織対策
副幹事	松橋 浩嗣 (海神) 環境衛生
副幹事	藤田 勲 (西船) 防犯・不法駐輪
副幹事	櫻井 厚三 (西船) 防犯・活性化
副幹事	板羽 正紀 (本中山) 防犯
副幹事	小林 英三 (塚田) 環境衛生・不法駐輪
副幹事	川野 友孝 (塚田) 防犯・組織対策
副幹事	藤本 賢三 (塚田) 環境衛生
副幹事	角田 武彦 (法典) 防犯
副幹事	柳澤 保雄 (法典) 防犯
副幹事	川崎 昇 (法典) 環境衛生
副幹事	吉野 進 (夏見) 防犯・不法駐輪
副幹事	鈴木 博 (夏見) 広報
副幹事	小藤 豊 (高根・金杉) 防犯・組織対策・活性化
副幹事	對馬 章 (高根) 青少年教育
副幹事	石川 敏宏 (高根) 福祉
副幹事	田原 康夫 (新高根・芝山) 環境衛生
副幹事	中澤 富夫 (新高根・芝山) 防犯
副幹事	山本 健一 (前原) 青少年教育
副幹事	石井 勝美 (前原) 環境衛生
副幹事	芝本 尚明 (前原) 青少年教育
副幹事	谷口 政夫 (宮・飯山) 福祉・組織対策
副幹事	齋藤 衛 (宮・飯山) 防犯
副幹事	岸波 庸子 (宮・飯山) 青少年教育・活性化
副幹事	安田 康 (宮・飯山) 福祉
副幹事	竹島 明正 (三田) 福祉・不法駐輪
副幹事	田中 久雄 (三田) 青少年教育
副幹事	中村 治子 (西習志野) 環境衛生
副幹事	西原 深 (西習志野) 広報
副幹事	豊浦 和重 (西習志野) 青少年教育
副幹事	朝比奈 敏勝 (西習志野) 防犯・活性化
副幹事	藤山 孟 (二和) 福祉
副幹事	梶野 洋 (二和) 福祉・不法駐輪
副幹事	平林 多子 (三咲) 青少年教育
副幹事	藤本 真敏 (八木が谷) 防犯・不法駐輪
副幹事	白井 明子 (松が丘) 環境衛生
副幹事	西野 利秋 (大穴) 福祉
副幹事	須田 茂 (豊富) 福祉・活性化
副幹事	坂本 博 (豊富) 防犯
副幹事	田中 裕治 (坪井) 防犯・組織対策
副幹事	小野 正博 (坪井) 防犯

副幹事	中台 久之 (宮本) 青少年教育
副幹事	武藤 佐雄 (宮本) 環境衛生・不法駐輪
副幹事	中村 吉保 (湊町) 防犯・不法駐輪
副幹事	中島 博和 (本町) 防犯・活性化
副幹事	千葉 勝昭 (海神) 青少年教育
副幹事	堀江 義一 (海神) 防犯・組織対策
副幹事	松橋 浩嗣 (海神) 環境衛生
副幹事	藤田 勲 (西船) 防犯・不法駐輪
副幹事	櫻井 厚三 (西船) 防犯・活性化
副幹事	板羽 正紀 (本中山) 防犯
副幹事	小林 英三 (塚田) 環境衛生・不法駐輪
副幹事	川野 友孝 (塚田) 防犯・組織対策
副幹事	藤本 賢三 (塚田) 環境衛生
副幹事	角田 武彦 (法典) 防犯
副幹事	柳澤 保雄 (法典) 防犯
副幹事	川崎 昇 (法典) 環境衛生
副幹事	吉野 進 (夏見) 防犯・不法駐輪
副幹事	鈴木 博 (夏見) 広報
副幹事	小藤 豊 (高根・金杉) 防犯・組織対策・活性化
副幹事	對馬 章 (高根) 青少年教育
副幹事	石川 敏宏 (高根) 福祉
副幹事	田原 康夫 (新高根・芝山) 環境衛生
副幹事	中澤 富夫 (新高根・芝山) 防犯
副幹事	山本 健一 (前原) 青少年教育
副幹事	石井 勝美 (前原) 環境衛生
副幹事	芝本 尚明 (前原) 青少年教育
副幹事	谷口 政夫 (宮・飯山) 福祉・組織対策
副幹事	齋藤 衛 (宮・飯山) 防犯
副幹事	岸波 庸子 (宮・飯山) 青少年教育・活性化
副幹事	安田 康 (宮・飯山) 福祉
副幹事	竹島 明正 (三田) 福祉・不法駐輪
副幹事	田中 久雄 (三田) 青少年教育
副幹事	中村 治子 (西習志野) 環境衛生
副幹事	西原 深 (西習志野) 広報
副幹事	豊浦 和重 (西習志野) 青少年教育
副幹事	朝比奈 敏勝 (西習志野) 防犯・活性化
副幹事	藤山 孟 (二和) 福祉
副幹事	梶野 洋 (二和) 福祉・不法駐輪
副幹事	平林 多子 (三咲) 青少年教育
副幹事	藤本 真敏 (八木が谷) 防犯・不法駐輪
副幹事	白井 明子 (松が丘) 環境衛生
副幹事	西野 利秋 (大穴) 福祉
副幹事	須田 茂 (豊富) 福祉・活性化
副幹事	坂本 博 (豊富) 防犯
副幹事	田中 裕治 (坪井) 防犯・組織対策
副幹事	小野 正博 (坪井) 防犯

静岡県浜松市を視察 自主防災組織の運営の状況

例年より1か月以上も遅い富士山の初冠雪が記録された、令和6年11月5・6日、今回3度目となる「楽器のまち、自動車のまち、音楽のまち」静岡県浜松市に視察研修に伺い意見交換を行いました。

自治会加入率が94.9%

自治会加入率の高い背景には歴史と伝統を引き継ぐ「浜松まつり」があり、一年がかりの準備に小学生から経験をし、10年後の祭りの中心になっている事が自慢となっています。

高齡化問題に関しては妙案が浮かばないところで、役員の任期制や会議の回数削減、同日に行うなどの努力をされています。

自主防災組織

南海トラフ地震等、災害への備えや取り組みは、「地区自主防災隊」を結成、更に「浜松市自主防災隊連合会」の組織となる。事業として防災訓練や防災教育に

浜松市自主防災隊連合会の小名木会長は南海トラフ地震に対する備えについては、「避難訓練への参加や備蓄の準備」を回覧等で呼びかけています」と話されています。

ついても地区自主防災隊が企画・主催する。防災訓練は年3回開催され実施要項内容を参考にし、家庭や自主防災隊における自助・共助の防災力を高めるために実施されている。

はま防家 浜松市防災学習センター

「知る」「感じる」「つながる」をテーマに市民に防災の学習や体験、次世代の担い手の小・中学生も楽しく学び体験できる施設です。

「知るゾーン」ではデジタルマップを使用しての浜松市を知ることができ、歴史や防潮堤についてもパネルで紹介されています。

「感じるゾーン」では、ものために今できることを体験やタブレットを使いクイズに答えながら家庭内の防災について学ぶことができます。



また、災害を直感的に体験できるクイズ映像や被災直後のまち、避難所について体験することが出来ます。

「つながるゾーン」は市民団体等の防災研修や防災講座等の防災に関する活動の推進を図る目的での場所となっています。

副会長 武田 久志

全国自治会連合会 福井県で全国大会開催

令和6年11月13日文化遺産と忍竜の町、福井市のフェニックス・プラザエルビスホールで開催されました。

開会にあたり、福井県自治会連合会大会実行委員長の歓迎挨拶に始まり、全国自治会連合会会長挨拶、福井県知事、福井市市長挨拶に続き、全国自治会連合会副会長の開会宣言があり、北は北海道から南は沖縄県の自治会連合会、地元福井県大会スタッフを含めて1,000名を超える参加者が集う大会でした。

式典の後、全国自治会連合会表彰があり当自連協の早川会長が受賞されました。2部の活動発表の「日の出地区ウイークデー防災訓練の取り組み」は日頃私達

が体験している防災訓練とは全く違うものでした。児童は下校時途中、地震が発災した時を想定し何処でもシェイクアウトして身を守ることを、地域の住民は子供たちをどの様に守るのかを防災訓練として自連協や自主防災・地区社協など共同で実践に取り組んでいる

との発表は発想の転換そのものでした。3部の記念講演は岸田清氏による世界文化遺産認定



の最盛期には1万人もの人々が暮らしていた城下町でした。戦国時代のこと、やがて織田信長との戦いに敗れ、一乗谷城下町全体が灰燼となり全国でもまれな大規模遺跡であることから、世界文化遺産登録を目標に発掘調査が続けられていると郷土の歴史を熱く語られる講演でした。

また、福井自治会連合会の福井町内会サミットの開催報告によると、町会加入率低下・役員の担い手不足、役員の高齡化や負担軽減など自治会運営の存続に全国の自治会が直面している課題であることを改めて感じる機会でした。

例年、全国の自治会が集うこの大会は開催県の個性豊かな運営が行われ、次年度は富山県にバトンが渡されました。

副会長 藤本 千恵子

視点

避難所「ペット考」

大規模災害が発生した際の避難所開設・運営を考えると、課題の1つがペットの問題です。船橋市はペットの同行避難は認めておりませんが、人の居住スペースでの同居は原則認めておりません。これは、共同生活を営む避難所では、動物アレルギーのある人、動物が苦手な人、動物に不意に手を出す幼い子どもがいる

ことが想定されるからです。また、同行避難の対象となるペットは、原則として犬、猫、小鳥、兎やハムスターなど小動物などで大型動物や蛇などの爬虫類は同行避難できないとされています。もちろん当然のことですが盲導犬・介助犬などの補助犬についてはペットとは捉えず配慮が必要です。ペット同行避難者は、避

難所で「避難所ペット登録台帳」に必要事項を記載し、「ペットの飼育主の皆さんへ」を受け取り、避難所生活のルール等を理解していただきます。ペットの受入場所は、避難者の就寝スペースから離れていて鳴き声などの影響が少ない避難所敷地内の一角にリードで繋いだり、ケージやキャリーバック、鳥かごに入れるなどルールが基本です。室内飼育が難しい場合は、雨風防止のブルーシートで囲いは作るとしても、屋外を覚悟しなければならぬかもしれません。避難所生活

は人間にとっても非日常となり睡眠不足、疲労困憊を伴いますがペットにとっても過酷な状況であることは同様かもしれません。飼育主の方々の中には、屋外に繋いでいたらうつ病になってしまふ、ストレスがたまり体調を崩してしまふ、そんな状況ならとても避難などできないと仰る方がいるかもしれません。もちろん家屋倒壊もなく、火災もなく、引き続き安全に住める場合は自宅に在るのとが一番安全です。ただ、避難を余儀なくされる状況なのにペットがいるが故に

現在、万一の災害に備え住民の皆様には飲料水や食べ物など最低3日分(できれば7日分)の備蓄をお願いします。ペット飼育の皆さんにはこれら人用のほか、ペットフードや予備の食器、身元確認用の名札や鑑札、リード、首輪、ケージやキャリーバック、トレイシート、医薬品、さ



会長 早川 淑男

船橋市における犯罪の発生状況 (令和6年10月末暫定値)

罪種・手口	件数
凶悪犯	
殺人	5
強盗	12
うち路上強盗	2
放火	2
不同意性交等	14
計	33
窃盗犯	
空き巣	55
忍込み	23
事務所荒し	14
出店荒し	10
その他侵入盗	45
自動車盗	36
オートバイ盗	37
自転車盗	1,040
車上ねらい	70
ひったくり	4
部品ねらい	59
自販機ねらい	2
その他非侵入窃盗	812
計	2,207

罪種・手口	件数
粗暴犯	
凶器準備集合	0
暴行	74
傷害	81
脅迫	5
恐喝	5
計	165
知能犯	
詐欺	171
横領	4
その他知能犯	9
計	184
風俗犯	
わいせつ	63
その他	37
計	100
その他刑法犯	
住居侵入	44
占有離脱物横領	77
その他	234
計	355
総合計	3,044

出発式
防犯部会

船橋駅・お祭り広場／安全で安心なまちづくりに旬間出発式

て、よい結果を出す」と選
は楽しくなり、さらに強く
なります。」

今回の講演には多くの皆
様に「ご支援・ご協力を賜り
誠にありがとうございます」
た。

部長 加瀬 武正

今回は10月19日(土)に

為、画面を注視する行為、新たに禁止され、罰則の

ヘルメットは、SGマークなどの安全性を示すマークの付いたものを使用し、正しく着用しましょう。

市民安全推進課

令和4年4月



小栗原小学校校庭で『第1回本中山地区納涼盆踊り大会』開催

8月3日と4日、小栗原小学校(船橋市本中山3-16-12)の校庭において5年ぶりとなる盆踊り大会が開かれ、多くの市民が参加しました。

小栗原小学校の盆踊りは、令和元年に近隣8町会合同で開催されて以降、コロナ禍で中止となっていました。が、昨年8町会より諸般の事情で開催が難しいので「本中山地区自治会・町会連合会」で主催再開してほしいとの要請を受け、船橋市の地区連地活動補助金の対象事業の交流活動(地域のつながり向上に係る活動)の事業として、本年は主催を「本中山地区自治会・町会連合会」で主催再開してほしいと呼びかけました。

3日18時45分に開会式が行われ、本中山地区連の坪木会長、松戸徹船橋市長、小林校長先生、根本PTA会長があいさつ。参加したたくさんの子どもたちや保護者らに向けて「夏休みの思い出を作ってほしい」と呼びかけました。

広い校庭の中央にヤグラが組まれ、提灯に明かりがともると夏祭りのムードが一気に高まります。ヤグラの周辺にはテントが組まれ、かき氷、ポップコーン、じゃ



模範店の運営は、PTA、ヤグラの周りで見本となる踊りを開始、最初は取り巻いて見るだけだった参加者も徐々に輪に加わるようになり、4日の盆踊りを終え最後に期間延べ四千名強の市民が参加した事。「本中山地区自治会・町会連合会」として初めて主催する盆踊りで、準備を経験した人が少なくとも苦勞しました。『第1回本中山地区納涼盆踊り大会』が無事開催される運びです。

船橋警察署からのお知らせ

本年8月以降、首都圏で凶悪な強盗事件が相次いでいます。

現在、千葉県警では犯人検挙のため、各部門連携の上、捜査に全力を挙げているところとなります。

- ①戸締りの徹底
在宅中でもドアや窓の鍵は確実に閉めましょう。併せて雨戸も閉めましょう。
- ②窓や玄関に補助錠を



③防犯カメラの設置
備付けの鍵だけではなく、補助錠を追加して防犯力をアップしましょう。

④窓ガラスに防犯フィルムを貼る
犯人に侵入が面倒だと思わせる対策が有効です。

⑤センサライトの設置
ドアや窓に音が鳴るセンサーの設置
犯人は、音や光を嫌がります。歩く音が鳴る玉砂利を庭に敷くことも効果的です。また、一連の強盗事件との関連性については未だ

青少年相談員、スポーツ推進委員が行っており、本中山地区連が主催することになったことで実行委員の層がより厚くなっていることが示されました。

盆踊りでは、盛りだくさんの曲が流され、演奏に合わせて「東太鼓」のメンバーによる太鼓の音が響きました。この日のために練習を重ねてきた各町会婦人部がヤグラの周りで見本となる踊りを開始、最初は取り巻いて見るだけだった参加者も徐々に輪に加わるようになり、4日の盆踊りを終え最後に期間延べ四千名強の市民が参加した事。「本中山地区自治会・町会連合会」として初めて主催する盆踊りで、準備を経験した人が少なくとも苦勞しました。『第1回本中山地区納涼盆踊り大会』が無事開催される運びです。

犯人は、見られることを嫌がります。防犯カメラ等の防犯機器を活用しましょう。

④窓ガラスに防犯フィルムを貼る
犯人に侵入が面倒だと思わせる対策が有効です。

⑤センサライトの設置
ドアや窓に音が鳴るセンサーの設置
犯人は、音や光を嫌がります。歩く音が鳴る玉砂利を庭に敷くことも効果的です。また、一連の強盗事件との関連性については未だ

流動型の犯罪グループの存在が窺えます。

SNS等を通じ、「高収入」「即日即金」「簡単なお仕事」「ホワイト案件」等と銘打ってアルバイトの募集をかけ、応募してきた応募者を脅迫して犯行を実行させるといったケースが多く、この種の求人には応募しないとの意識を社会全体で共有することが重要で、自身や家族が脅迫されていても、強盗は凶悪な犯罪です。

犯罪に加担する前に、勇気を持って抜け出し、すぐに警察に相談してください。

船橋警察署生活安全係長 坂本聖

秋季大運動会開催する西田喜野井町会

当西田喜野井町会では、毎年、4大行事として、7月にラジオ体操、8月に夏祭り、9月に敬老会、10月に運動会を開催、その一翼を担う昭和46年から連綿と続く、伝統の秋季大運動会を、去る10月13日(日)に二宮小学校グラウンドで開催しました。

この日、団体戦に對抗競技(子供紅白玉入れ、大人紅白玉入れ、子供・玉ころがし・大人・大玉ころがし、綱引き、女子リレー、男子リレー)の5競技での、順位に依って、1位20点、2位15点、3位10点、4位5点を与え、その合計点同点の場合は、最後の競技、男子リレーの勝者が優勝で、1位の地区に優勝カップ、2位



地区に優勝カップ、2位

衆議院議員総選挙の結果について

衆議院議員総選挙の結果について

衆議院議員総選挙の結果について

令和6年10月27日に第50回衆議院議員総選挙が行われ、船橋市の投票率は小選挙区で52.76%でした。

全国平均は53.85%であり、令和3年10月執行の前回と比較すると、2.08ポイント下回りました。

船橋市は前回と比較すると、0.43ポイント上回る結果となっております。

本年も明るい選挙推進協議会・選挙管理委員会は引き続き、明るい選挙の実現



編集後記

今年のノーベル平和賞は、核兵器の非人道性を語り継ぎ、核廃絶の必要を唱えてきた、日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)が令和6年12月10日に受賞しました。

ノーベル賞のオスロ市庁舎であった授賞式では、代表委員の田中照己氏が演説し、「人類が核兵器で自滅することのないように」又、「人間として死ぬことも人間らしく生きることも許さない、それが原爆だ」と訴えました。

被爆者の献身的な訴えにもかかわらず核なき世界は遠く、核を恫喝に使う所もあり残念なことです。(Y生)

防犯カメラ設置費補助事業の概要

補助率2分の1 上限:1台あたり20万円

補助内容: 購入費(機器等) + 工事費 + その他(諸経費) = 補助対象経費

防犯カメラの設置台数に上限はありません

【例】1台設置して30万円→15万円の補助
50万円→20万円の補助

【参考】船橋市では、設置後の「維持管理費」の補助も実施

保守管理費
電気料金
消耗品費
諸基盤修繕費等

市民生活部 市民安全推進課
お問い合わせ先 電話: 047-436-3110
FAX: 047-436-2799
メール: shian@city.funabashi.lg.jp